

雪崩サーチ&レスキュー講習会 basic 2020/21

Avalanche Search & Rescue basic course 2020/21 in AKAIGAWA

主催：雪崩事故防止研究会

協力：公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 雪氷災害調査チーム

この講習会は、MountainSafety.info（国際山岳救助情報機構）が提供する「最良の実践を目指す雪崩レスキュー技術」に準拠し、国際的に標準化された雪崩捜索&救助法（AvSAR）を習得するための講習会です。講師はMS.iのマニユエル・ゲンシュワインの講習を受講した雪氷災害調査チーム所属のガイド、研究者などで構成されています。

プロのガイドはじめ雪山愛好者、捜索救助に関わる方々に受講をお勧めいたします。

日 程 2020年12月9日（水） 〈現地集合〉8:00 〈開始〉8:30
〈現地解散〉17:00 予定

会 場 赤井川村 山村活性化支援センター（余市郡赤井川村常盤 443-1）

主任講師



主任講師

榊原健一

北海道医療大学准教授。雪崩事故防止研究会、公益社団法人日本雪氷学会北海道支部雪氷災害調査チーム。NPO 法人北海道雪崩研究会理事、MountainSafety.info 雪崩救助インストラクター。共著に「山岳雪崩大全」「雪崩教本」（山と溪谷社）。

講 師

マニユエル・ゲンシュワイン AvSAR インストラクター（雪氷災害調査チームメンバー）

受講費 10,000円

〔キャンセルについて〕

ご入金後1週間前までは50%、1週間前から当日までは100%のキャンセル料をいただきます。

定 員 18名（定員になり次第締切）

申込方法 当会ホームページからお申し込みください



申込締切 2020年11月27日（金）

持ち物

- ☐ 雪崩トランシーバー（デジタル3本アンテナ、マーク機能付）
 ☐ シャベル（金属製、柄伸縮型）
 ☐ プロローブ
 ☐ 「雪崩教本」（山と溪谷社）
 ☐ 筆記用具
 ☐ 行動食・飲み物
 ☐ ヘッドライト
 ☐ 屋外で長時間過ごせる服装（防寒服、防寒帽、手袋、スパッツ、サングラスなど）

講習内容

- | | |
|-------------|---|
| 8:00 | 現地集合・受付 |
| 8:20～ 8:30 | オリエンテーション |
| 8:30～11:00 | 講義
・雪崩の危険要素・埋没時間と生存率・雪崩トランシーバーの仕組み・電磁波干渉
グループチェック・緊急時プラン・捜索の段階・シグナルサーチ・コースサーチ
ファインサーチ・ピンポイントング・シャベリング基礎・メンタルマップ基礎
複数埋没基礎・プロービング基礎 |
| 11:30～16:30 | 実技
・雪崩トランシーバーの装着・グループチェック・エアポートアプローチと捜索の基礎
スノーコンベアシャベリング・メンタルマップ基礎・マーキングによる複数埋没
プロービング基礎・シナリオトレーニング |
| 16:30～17:00 | 総括 |
| 17:00 | 現地解散 |

※昼食時間は特にもうけません。講義実技の合間に各自行動食をとることになります。

講義・実技については一部変更になる場合がございます。また、スケジュールの詳細は当日お知らせいたします。

お問い合わせ



雪崩事故防止研究会 事務局
<https://www.assh1991.net/>

☎ (011)521-0767 FAX (050)3737-4757

✉ info@assh1991.net

